レッスン：PYR 88

テーマ：創造の元型と人間のイデアフォーム

PYR 88 KE08 No.13S1 19/05

私の姉妹・兄弟たちよ。

スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

多くのレッスンで創造界と絶対存在について、そして人間、及び創造界における人間以外の他のLifeの現象とそれらとの関係について述べてきました。

Q：あるエクササイズにおいて、創造の元型を自分の身体に関連させるというものがあります。2つの大きな三角形があります。しかし上から2番目にある長方形のゆえに心臓を関係づけることができません。

K：創造の元型と肉体との関係に関するエクササイズでは、肉体の比率に特にこだわらないようにしています。そして一番上の長方形では大きな三角形の底辺のラインを見ます。この長方形は私たちにとって、そして肉体にとって重要ではありません。それは創造の法則としてのみ重要なのです…最大から最小までの。

　2番目の長方形には胸部があり、それは脾臓と肝臓までです；そこから下に行くと大きな下向きの三角形の底辺があり、そこには生殖器があります。それらが重要です。なぜなら何であれ創造界にあるものを意味するからです。そして私たちはこの創造の元型を、創造界の法則として必要なのです。それは人間がLifeの本質へと戻るために必要なのですが、Lifeはいかなるシンボルも必要としません。これらは実存の諸世界のためにのみ必要なのです。

　存在の諸世界におけるLife、そこではその本質が完全に表現されており、そこではいかなる法則も必要としません。なぜなら、全ての法則は私たちの内側にあり、私たちにはそれらを表現する全ての能力があるからです。私たちの内側には神があり、神は何でも現すことができます。魂のセルフエピグノシスですらそれを行うことができ、あるいはそれより下のLifeの現れですらそれが可能です…それは実存の諸世界を意味しますが。なぜなら私たちの中にあるLifeのスパークは神だから*です*…私たちはそれを認識すべきです。神は全ての人の内側にあります。目の前に人間がいる時、実際には神を見ているのです。しかし、私たちはまずその影を見るべきで、それは現在のパーソナリティーです。しかし現在のパーソナリティーは実際には私たちが目の前に見ているものではないことに気づく必要があります。目の前に誰かを見ている時、実際には自分自身のセルフを見ているのです…しかし現在のパーソナリティーではなく、最内奥のセルフです、それはLifeのスパークであり、それは神です。

　ですから、創造の元型または生命の木と呼ばれるもの、それは元型である人間のイデアフォームであり、同時に創造界にある全てのものを支えている骨組みです；それは創造界における最大のもの及び最小のものの骨組みです。それはまた何であれそれを使用する必要があるもののフォームです。その結果、その骨組みを完全に活性化することによって､Lifeが完全に表現され、人間のイデアフォームが提供されます。さもないと、私たち人間はLifeの本質を完全に現すことはありません。

Page2

　このようにして現在のパーソナリティーが達成されるのです、なぜならサイコノエティカル体に最初はこのフォームがなく、現在のパーソナリティーがすべき努力とはこの骨組みを活性化させることによって、現在のパーソナリティーの不定形の諸体が再形成されるのです。

　最初にLifeのスパークが実存の諸世界に入り、現在のパーソナリティーを活性化させます。しかし初めはLifeのスパークはアダム＆イブとして自己を現します。それはパーソナリティーである一つとしてのアダムとイブであり、性別はありません。そしてその現れはLifeの本質を完全に現しています。なぜなら、それはLifeのスパークの現れだからです。そしてパーソナリティーであるアダム＆イブは惑星の4つのエレメントを身に纏っており、そしてまたロゴス的ヒポスタシス（＊状態）という能力をLifeのスパークから与えられます。それは惑星の形、つまり球体をしたサイコノエティカル体です。そして性別があり、肉体を持つ現在のパーソナリティーの現れです。このようにして初めての転生における現在のパーソナリティーが始まるのです。

　このことは創造界における全ての惑星に当てはまります。一つのモナドが内側に二元性の能力を有するアダム＆イブとして現れるのです。このことは他の惑星、他の銀河系、その他においても全て同じです。別の法則というものはありません。このディバインの黙想は創造界全体に共通です。

　それぞれの惑星によっては、惑星のエレメントについては類似していても多少異なるかもしれませんが、しかし創造のセルについては創造界全体を通じて全ての人間にとって同じです。ロゴス、神、私たちがロゴスと言う時、それは私たちの内側にある神*です*；イスラム教であれ、ヒンズー教であれ、何であれ。神は全ての人の内側にいます。人間がそれについてどのように理解するか、それは人間の理解によって異なります。そして全てのシステム（＊宗教、信条）は一つの惑星上においてその目的があります…例え反対の信条を唱えるシステムであっても。この惑星における人間全部が同じ年齢（＊ここでは精神年齢）ではないからです。ですから私たちは全ての宗教、考え方にはその目的というものがあり、それらはそれぞれ人々が前進するのを助けていることを受け入れるべきです、たぶん後にはそれは別のシステムへと進み、さらに後には別のシステム、考え方へと進んでいくでしょう。そのようになっています。ですから、私たちは他の考え方、宗教をジャッジすべきではありません。私たちはジャッジできるのは自分自身についてだけです。

　アダム＆イブとしてのスタート地点では、スピリットモナドはman-personality　であり、二元性と性別の能力を持っています。私たちの内側には二元性があります、なぜなら私たちの内側にはLifeがあり、Lifeのゆえに現れているからであり、それは現在のパーソナリティーに必要だからです。

Q：創造の元型は創造の骨組みです。しかしエクササイズにおいて、活性化され、元型である人間のイデアフォームと同一になるというエクササイズがあります。それは五芒星であり、それはまた五感を意味します…それは位置によって影の、または真の五感を意味しますが。私たちには2つの元型があるのですか？

K：元型である人間のイデアフォームは五芒星であり、それはレッスンのなかで述べました。そして同時にそれは五感を意味すると言いました…真の感覚また影の感覚を。それゆえに皆さんは自分を五芒星の中に入れて、それを現すことを願うのです。願うことによって、そのパーソナリティーは願った方向へと引きつけられます。しかし私たちは決してテクニカルな手段によってそれを活性化することはしません。

　エレブナにおいて、皆さんに扱うことを勧めているのは現在のパーソナリティーを構成する3つのセンターだけであり、それは太陽神経叢、ハート、そして頭のセンターだけです。つまり、努力は気づきを高めることに向けられ、そうすることによって、そうとはわからなくても徐々に、ゆっくりとこの骨組みが活性化されていくのです。つまりそれは、不定形の諸体の再形成にむけて進むということです。そしてこれこそが真剣な探求者がすべきことです。なぜなら、それが恩恵をもたらす唯一の方法だからです。さもないと探求者はもっと長い道を歩むことになります。

　もし皆さんがパワーと能力を現すためにこの法則を使うなら、いいですか、道はもっと長いものとなり、苦しみに満ちた多くの転生を生きなければならなくなります。前に説明したように、他のシステム（＊やり方、グループ）は結果的に低次の波動のエレメンタルにパワーを与えることになります。なぜならそのパーソナリティーが無知にいる間は生命の木が上下逆さまだからです。上向きとみなされるものが実際には下向きなのです。そして真の感覚が地のエレメントの中においては真の感覚の影だからです。それらは地のエレメントの上に立っていません。私たちがやるべき努力とは、五芒星をその適切な位置に持ってくることであり、下向きではなく上向きにすることです。そして同時に、地のエレメントから出て、3番目のサイクルに入ることです；これが望ましい結果をもたらすための正しい努力です。

Page3

 他のシステムはクンダリーニの蛇の火を上昇させる努力から始めますが、それはそうとは知らずに地のエレメントの中にまっすぐに進んで行きます。そのやり方が過去において人間を助けたかどうかと言えば、答えはイエスです。しかし、今や地球における人類の進展は進み、もはやそれらの過去のメソッドは必要とされません。

　エクササイズのやり方は、五芒星の中にいる自分を視覚化し、そうすることによってそのようなエレメンタルを創造し、その後はそれについては忘れます。自分が五芒星の中にいるのを見て、その真っ白な輝きの中にいる自分を見て、それによって守られているという意味を与えるのです。しかしこの元型に関しては、それをエクササイズとしてやるべきではありません。それが自分の身体とどのように関係しているかを知るだけで十分です。

Q：諸体を再形成するエクササイズにおいて、なぜ白の光、輝きだけを使うのでしょうか？人間のイデアフォームに関して、金色及びホワイトピンクを使用することはできないのですか？

K：白の輝きのなかには他の全ての色があります。しかし、私たちがLifeの体を見る時、あなたは金色、ホワイトピンク、そして白の輝きを見ることになり、それらの輝きがミックスされ、全てはあまりに輝いているので、それを通常の目でみることができません…そのLifeの現れがそのヒポスタシスの波動を下げることができなければ。

　一人または複数の人間を意味するギリシャ語に関する説明ですが、“Anthropous=men”、または”Anthropos=man”が性別に関係なく使われます。ですから時々、私たちは”Anthropos　または複数のAnthropous“を使います…神的存在について彼または彼女というように性別をわけて言いたくない時には。

　”Anthropos personality”としてモナドとしてのセルフ、自己がスタートした場合、それは影としての無知にある現在のパーソナリティーであり、自己実現した場合は”Personality Anthropos”となります。なぜなら、それは個別性を獲得したからです。

Q：天人(Heavenly man)と元型についての違いを説明してくれますか；それらは同じですか、それとも異なるのですか？

K：天人とは神自身です。それは存在の諸世界、つまり元型・イデアフォーム・法則、原因における神の現れです。そしてそこでは神はイエスキリストロゴスとして表現されますが、それは天人です。

　さて、イエスキリストロゴスと汎宇宙的キリストロゴスの間に違いはあるでしょうか？イエスキリストロゴスは汎宇宙的キリストロゴスの現れであると言うことができます。それはヒポスタシスを帯びます。もし生命の木を見ると、汎宇宙的キリストロゴスはこの三角形（＊一番上の大きな三角形）であり、それは神がそれ自身の中でそれ自身を現しておあり、その外側で現しているのではありません。全てはそのアウタルキーの中にあります。そしてこの三角形（＊そのすぐ下の三角形）があり、そこでは神はそれ自身の中で現すプロセスにおいてその神の黙想の中にあります。そして今やそれ全てが創造の諸世界のなかで現れます。まず上の長方形ではLifeが完全にその本質を現しています。

　ですからイエスキリストロゴスは神が存在の諸世界においてそれ自身を現しています。それゆえイエスキリストロゴスが時には“私の父と私は一つである”と言ったのです。そして別の時には彼が自分自身を人間として見る時には“私の父は私より大きい”と言うのです。

　私たちの内側には神があり、私たちはFather、父と一つです。なぜなら私たちの内側にはロゴスがあるからです。それゆえ私たちがすべき努力とは：内側に神を見いだすことです。仏陀さえも次のように言いました：私は神を平地に、山その他に見いだそうとしていた。そして最終的に仏陀は、神はあまりにも身近にいたので私はわからなかった、と言いました。

Q：六芒星のまわりの光は何をしていますか？

K：それらの光は地球上の人類が前に進むのを助けるために、この地球にその始まりから訪れていた自己実現した現在のパーソナリティーたちを意味します。地球の始まりから、自己実現した存在達が既に自己実現している惑星からやってきました。それは必ずしもこの太陽系だけでなく、距離は関係なく他の太陽系からも人類をその最初の転生から助けるために、来ています。彼等は地球が自己実現した惑星となるまで私たちと共にいるでしょう。彼等はいわゆるseventy-two(72）と言われる人達です。

Page4

 各スパークは他の太陽系で自己実現に到達した一つのモナドセルフで、今はパーソナリティー-Anthroposとなっています。彼等は今そして未来もLifeそれ自体に奉仕しており、彼等は新しい惑星に来て、助けるために転生の2回目のサイクルに入ります。Lifeのそれらの現れがその最初の転生から最後の転生に到達するのを助けるために。そしてそのプロセスが終わると、それらの自己実現したLifeのスパークがLifeそれ自体に戻ると、つまり最内奥のセルフ（それはスピリットモナドセルフですが）に戻ると、そのスピリットモナドセルフは惑星ロゴスとして、あるいは太陽系のロゴス、その他のロゴスとしてそれ自身の微細な部分を放射します。

K：自己実現した現在のパーソナリティーとしてのそれらの現れは､最初の転生の時、そしてそれ以後の転生においても男性としてのみやってきます。

Q：そして目覚めのプロセスは自己実現した現在のパーソナリティーにも起きるのですか？

K：最初は、この惑星の初期にはseventy-twoだけでした。しかし、その後地球における人類の成長の結果として、72の自己実現したものだけでなく、それ以上いました。

　seventy-twoは大きな過ちは犯しません、そしてもし現象的に過ちを犯したと判断された場合、それは人間に経験を与えるという目的のためにそうしたのです。なぜなら、他の全ての人々と同じようにそのような行動をすると見られる必要があるからです。

　　自己実現のいろいろなフォームはありません、義務だけが異なるだけです。例えば、自己実現した人々がいて、その人々は転生のサイクルの中にいるにもかかわらず、長い“期間”転生していることを望みません。そしてサイコノエティカル界においてヘルパーとして留まります；しかし、別の人達はこの物質界で働くことを要請され、スピリチュアルヒーリングを行うことによって神の聖なる慈悲を他の同胞の人間達に現します；つまり主の名前において十字架に架けられるということです。

Q：意識とは何ですか？

K：意識とはLifeです、ですからそれはロゴスの下降における場合と同じではありません。何故私たちはそれを意識と呼ぶのでしょうか？なぜなら、アークエンジェルはLifeの本質を完全に現しているからであり、それは現れの諸世界で働いている時でもそのステートにとどまります、一方ロゴス的現れはそれを魂のセルフエピグノシスとして現します。もし私たちがそのステートに留まるとするなら、私たちもまたアークエンジェルとして意識の真の現れです。なぜなら私たちもまたセルフエピグノシスという自由意志を持つアークエンジェルだからです。そしてアークエンジェルのオーダーは固定したセルフエピグノシスを持ち、創造界において特定のアークエンジェルのオーダーの中で特定の仕事だけを行います。そして個々の彼等はLifeの真の本質です。

　　しかしロゴス的現れを有する魂のセルフエピグノシスはそのステートには留まりません。なぜなら、現在のパーソナリティーとしてLifeの影になる現れを活性化する能力があるからです。意識としての聖霊的現れはその中に創造的なものがあるからです。それゆえに何であれ聖霊的現れは何であれそれを通じて、絶対存在それ自体の中におけるダイナミックな現れとみなされる、と言うのです。なぜなら、彼等は諸宇宙を創造し、築くからです。彼等は聖霊の創造的エーテルの監督下にあります。彼等が子宮の中で肉体を気づくのです。それゆえに私たちは女性はより聖霊的で創造的であると言うのです、なぜなら女性性の方が聖霊的オーダーとより関係しているからです。そして男性性はよりロゴス的です。

　男性的性は骨組みを提供し…私が骨組みと言う時、それは現在のパーソナリティーが聖霊的な身体を使用するという意味です。男性が骨組みを提供し…つまり肉体が築かれるという指示を出し…そして女性が4つのエレメント、肉体そして聖霊を意味する卵子を提供します。内側にあるアークエンジェルのオーダーが骨組みを持っています。頭と背骨は身体がその人のために築かれる特定の現在のパーソナリティーを意味します。そしてそれらの特定のエレメントまたはツールを持って聖霊的ワークが始まります。つまり地球の4つのエレメントおよび背骨（それは肉体と卵子を意味する）をもって。

　それ故に、そのパーソナリティー、背骨、頭は現在のパーソナリティーのサイコノエティカル体としてロゴス的に現されると言うのです；しかし現在のパーソナリティーはまたそこにあり、サイコノエティカル体は永遠のアトムと共にあります。永遠のアトムはその内側にあるLifeのスパークと共に、サイコノエティカル体を活性化します。それらの指示は頭と共に背骨の能力として書かれています。それは男性からの精子です。

Page5

Q：どのようにして私たちの気づきのレベルを見いだす事ができるのでしょうか？なぜなら、それはエレブナでのワークを始める上で重要だと思うからです。

Ｋ：“自分の気づきのレベルを見いだす”とはどういう意味ですか？私たちにとって気づきのレベルとは、あなたがサイコノエティカル界のどの層または亜層にいるのか、あるいは転生のどのサイクルにいるのか、などを意味していません。私たちは劇場を認識すること、現在のパーソナリティーがもはや役者のように何かの振りをするように振る舞うのではなく、あなたの真のセルフを示し、現すことを意味します。つまり役者にはならないということです。自分の過ちを素直に認め、自分の真の現れのレベルを受け入れるということです。これこそがやるべきことです；つまり役者の衣装を脱ぎ捨て、自分のその時の実体、真実を恥じることなく受け入れることです。

Ｑ：島にいる猿に関する実験があります。ある離れた小島に住んでいる猿たちが泥を水できれいに洗ってから芋を食べるようになりました。するとまもなく別の島にいる猿たちも同じように芋を洗って食べるようになったということです。人間もこのようにして互いにつながっているのですか？

Ｋ：それはそれぞれの種の中で、各個体が潜在意識的につながっていることを示しています。現在のパーソナリティー達には自由意志があり、各人が行う努力に従ってそれぞれに別々に成長していきます…たとえ可能性および与えられた助けは全ての人において同じであっても；可能性がそこにはあります。２人の人間が同じ時にモナドとして初めての転生に入っても、必ずしもそれら２人が同じスピードで進んでいくわけではありません。おそらく、一人は多くの転生の後にある地点にいて、もう一人の人はそれよりかなり離れた先の方にいるかもしれません。他方、動物はその種類によって異なります。ペットショップに行くと、それぞれの動物の種類によって食べ物も異なります。例えば、セキセイインコと猫の食べ物は異なり、ハリネズミと犬の食べ物も異なります。

レッスン PYR88 エクササイズ　No.1

　目を閉じて静かに座ります…心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分を見て、自分の形の境界を感じ、純白に輝く五芒星の中にいる自分を見ます…

　四面ピラミッドの真ん中に立っている自分を見いだします…正面の白のサイドに向かって立っている自分を見ます…

　それでは右に90度回転し、今赤のサイドに面しています…今、白のサイドは左側に、ホワイトブルーのサイドは右側にあり、ウルトラバイオレットの光はあなたの後ろにあります…あなたは一つだけのサイドに向かっていても、同時にこれら全ての色の輝きを見ることができます…あなたは今赤のサイドに向いています

　もう一度右に90度回転し、今はホワイトブルーのサイドに面しています…左には赤のサイドが、そして右にはウルトラバイオレットのサイドがあり、後ろには純白のサイドがあります…それでは次に、左に180度回転し、今純白のサイドに前に戻って来ました…右には赤のサイドが､後ろにはホワイトブルーのサイドが、そして左にはウルトラバイオレットのサイドがあります…

それでは左に90度回転すると、今ウルトラバイオレットのサイドに面しています…右には純白のサイドが、左にはホワイトブルーのサイド、そして後ろには赤のサイドがあります…

 それでは右に90度回転し、元の純白のサイドに戻って来ました…右には赤のサイドが、左にはウルトラバイオレットのサイドが、そして後ろにはホワイトブルーのサイドがあります…

　あなたが成長におけるこのステートにいる間は、このようにして立っているべきです…あなたがすべき努力とは、何であれLifeから与えられるものによって180度回転して、最終的にこの四面ピラミッドをマスターすることです…

　それでは同時に三面ピラミッドのヒポスタシスを与え…この時には四面ピラミッドの大きさを適切に調節します…そして同時に五面ピラミッドのヒポスタシスを与え…あなたはこれら3つのピラミッドの底面の共通の中心点に立っています…

　三面ピラミッドに関しては、ホワイトピンクとホワイトブルーのサイドの角に面し、後ろには金色のサイドがあります…

　五面ピラミッドに関しては、あなたは三面ピラミッドの角と五面ピラミッドの角が一致する方向に面しています…あなたの周囲は全部白です…五面ピラミッドの底辺に近い方は鈍い白で、上に行くに従ってより輝いた白になっています…

　今あなたは2番目のサイクルをマスターするのを助けようとしているそれらのピラミッドの中に立っており、あなたはその方向に向けて努力します…

　あなた引き続きそれに向けて努力することを願います、あなた個人のためだけでなく、あなたの愛する人々のために、そして最終的に世界全体のために…

　アガピと最愛のお方の祝福があなたに、あなたの愛する人々に、あなたの家庭に、そして世界全体と共にあることを願います。私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。終わります。

＊アガピ(Agapi)と言う言葉の説明

アガピとはギリシャ語で愛を意味します。そして大文字から始まる場合、それはLifeのアガピを意味します。このアガピは自己実現した時に初めて現すことができます。しかし、この３次元の波動におけるアガピはエロティズム(Erotism)です。しかしエロティズムはセックスと誤解され、混乱しています。エロティズムは3次元の波動において進化成長の過程にある現在のパーソナリティーが現すことのできる最も高いアガピです。